

CS相中通信

地域ボランティアのご協力で、防災訓練を実施(9/11)



相中新聞第6号でも触れられていますが、9月11日に行われた防災訓練は、地域ボランティアの皆様のご協力を得て実施しました。

市街地を通り、大沢公園を避難地としての訓練では、安全に実施するには学校の職員だけでは難しいことが考えられました。そこで安全に訓練が行うことができるように、信号のある交差点2つに4人ずつ8人の地域のボランティアの方に立っていただくことにしました。

実際に訓練をしてみて、各交差点で生徒たちの安全に気を遣っていただける方々の存在はとても頼もしいものでした。写真では誘導棒を持って対応してくださっている姿があります。今回、訓練を行ったことで、避難路については様々な問題があることが、ボランティアの方々からの声としても上がっています。

訓練を行う相中生の様子にはお褒めの言葉もいただきました。「てきぱきとした行動で良かったです。」「あいさつは気持ちよかったです。」など。地域の皆様に支えていただけることは本当にありがたい、と感じました。



※ CS=コミュニティー・スクールとして地域に開かれた学校、地域と一体となった学校教育を目指します。